



「タスケ三兄弟」

資料提供
平成30年5月29日

担当：減災対策推進担当 砂防課
担当者：藤谷 山本
内線：2781 3941
直通：(082)513-2781 (082) 221-3764
【県民総ぐるみ運動全般】 【土砂災害防止県民の集い】

「平成30年度土砂災害防止県民の集い」を開催します！
《広島市安佐南区民文化センター 平成30年5月30日（水）13：30～》

広島県では、県民みんなで「災害死ゼロ」とするという目標を掲げ、「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」を推進しております。この取組の一環として「土砂災害防止県民の集い」を「土砂災害防止月間」である6月を前に毎年開催しています。

本年度は、昨年九州北部で平成26年8月の土砂災害と同様の「線状降水帯」による豪雨災害が発生したこともあり、平成30年5月30日に広島市において開催します。

また、事例報告では、広島市立三入^{みいり}小学校の6年生の児童全員による、平成26年8月土砂災害の教訓を語り継ぐ紙芝居を「残そう 伝えよう 僕らの願い」と題し楽器の生演奏を添えて発表します。是非、取材をお願いいたします。

6月は土砂災害防止月間です。

「土砂災害防止県民の集い」の実施内容

(1) 開催日時・場所

平成30年5月30日（水）13：30～16：30（開場12：00～）
広島市安佐南区民文化センター（広島市安佐南区中筋一丁目22-17）

(2) 出席者 広島県知事，広島市長ほか

(3) 内容（プログラムは別紙のとおり）

開会挨拶	13：30～	挨拶（広島県知事，広島市長ほか）
基調講演	13：50～	「最近の土砂災害対策の取組」 浦 真（国土交通省水管理・国土保全局砂防部保全課長）
	14：10～	「8.20 土砂災害と平成29年九州北部豪雨災害から学ぶ」 海堀 正博（広島大学 大学院総合科学研究科 教授）
事例報告	14：50～	「残そう 伝えよう 僕らの願い」 広島市立三入小学校 6年生のみなさん 「災害に強いすみやすいまちを目指して」 菅原 辰幸（梅林学区復興まちづくり協議会 会長）など
会場イベント		土砂災害伝承パネル展，土石流3D体感シアター，降雨体験機， 土石流模型実験装置実演

※取材される場合は、直接会場（安佐南区民文化センター）へお越しください。
お待ちしております！

「土砂災害防止県民の集い」の実施状況（昨年度呉市における実施状況）



＜参考＞【特別講演の状況】



【土砂災害伝承パネル展の状況】



【降雨体験機による体験状況】

詳しくはホームページをご覧ください→

県民の集い 広島県

検索

(1) 過去の開催状況

年度	開催市町	年度	開催市町	年度	開催市町	年度	開催市町
S61	広島市	H8	広島市	H18	安芸高田市	H28	坂町
S62	呉市	H9	福山市	H19	福山市	H29	呉市
S63	三原市	H10	戸河内町	H20	東広島市	H30	広島市
H元	大竹市	H11	三原市	H21	広島市	H31	未定
H2	加計町	H12	広島市	H22	広島市		
H3	福山市	H13	【中止】※1	H23	三原市		
H4	広島市	H14	呉市	H24	庄原市		
H5	三次市	H15	廿日市市	H25	呉市		
H6	広島市	H16	尾道市	H26	廿日市市		
H7	広島市	H17	広島市	H27	三次市		

※1 芸予地震による災害対応を優先させたもの。

(2) 過去に発生した主な風水害・土砂災害の被害状況（平成以降）

年 月	要 因	災害種別			主な被災地	被害の概要
		土砂	洪水	高潮		
H 3. 9	台風 19 号	●	●	●	呉市 旧宮島町 他	死者 6 名, 家屋全壊 50 戸, 半壊 442 戸 他
H11. 6	豪雨	●	●		広島市 呉市 他	死者・行方不明者 32 名, 家屋全壊 154 戸, 半壊 101 戸 他
H11. 9	台風 18 号	●		●	広島市 呉市 他	死者 5 名, 家屋全壊 2 戸, 半壊 7 戸 他
H16. 9	台風 18 号	●	●	●	広島市 廿日市市 他	死者 5 名, 家屋全壊 27 戸, 半壊 204 戸 他
H18. 9	台風 13 号	●	●		安芸高田市 北広島町 他	死者・行方不明者 2 名, 家屋全壊 4 戸, 半壊 6 戸 他
H22. 7	豪雨	●	●		庄原市 世羅町 他	死者 5 名, 家屋全壊 19 戸, 半壊 35 戸 他
H26. 8	豪雨	●	●		広島市	死者 77 名, 家屋全壊 179 戸, 半壊 217 戸 他

※死者数には災害関連死も含まれています。

一斉防災教室を展開中 < 5月14日(月) ~ 6月6日(水) >

学校や企業，自主防災組織，行政機関等，それぞれの場所で，梅雨入り前までに県下一斉に「防災教室」に取り組み，教室に参加した県民が，自宅周辺や自らの地域の「災害危険箇所」，「避難場所」，「避難経路」及び適切な避難方法を知る運動を展開しています。

広島県 一斉防災教室

検索

梅雨に備えて，災害危険箇所や避難場所の確認，防災情報メールの登録をしましょう。

災害危険箇所や避難場所の確認，防災情報メールの登録はこちらから

減災 はじめの一步

検索

広島県では、「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動条例」を制定し、
県民みんなで「災害死ゼロ」を目指す取組を進めています。

別紙

平成30年度土砂災害防止 県民の集い

土砂災害から命を守るためには、普段から土砂災害について知り、自分の住む地域の危険性を知ること、そして、いざという時は土砂災害の危険が迫っていることをいち早く察知し、自ら判断して、適切に行動することが大切です。

集いに参加して、土砂災害から命を守ることを考えてみませんか。



写真：平成29年度 県民の集い(呉市)



基調講演

- 「最近の土砂災害対策の取組」
〰 浦 真(国土交通省水管理・国土保全局砂防部 保全課長)
- 「8.20土砂災害と平成29年九州北部豪雨災害から学ぶ」
〰 海堀 正博(広島大学 大学院総合科学研究科 教授)

事例報告

- 「残そう 伝えよう 僕らの願い」
〰 広島市立三入小学校 6年生のみなさん
- 「災害に強いすみやすいまちを目指して」
〰 菅原 辰幸(梅林学区復興まちづくり協議会会長)
- 「八木・緑井地区における緊急事業の進捗状況について」
〰 末永 敦(国土交通省太田川河川事務所工務第二課長)
- 「8.20土砂災害の復旧・復興状況報告」
〰 平田 幸一郎(広島県西部建設事務所災害復旧チーム主査)
- 「平成26年広島豪雨災害を踏まえた防災・減災対策」
〰 河本 秀明(広島市危機管理室災害予防課長)

日時

5月30日(水)

13:30~16:30(開場12:00~)

場所

広島市
安佐南区民文化センター
(広島市安佐南区中筋一丁目22-17)

会場イベント

- 土砂災害伝承パネル展
〰 防災パネルや小中学生の絵画作文を展示します。
- 土石流3D体感シアター
〰 土石流が飛び出てきます！(立体メガネ着用)
- 土石流模型実験装置実演
〰 水と小石を使って実際に土石流を発生させます！
- 降雨体験機
〰 時間100ミリの雨が実際に体験できます！



※本イベント来場者用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

主催/広島県、広島市

共催/国土交通省中国地方整備局

協賛/(一社)中国建設弘済会、(一社)広島県土木協会

後援/広島県市長会、広島県町村会、砂防ボランティア広島県協会、公益財団法人広島県消防協会

(一社)全国治水砂防協会、公益社団法人土木学会中国支部、公益社団法人砂防学会中四国支部、中国新聞社、

NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送

問い合わせ先

広島県土木建築局砂防課 電話(082)513-3942
広島市下水道局河川防災課 電話(082)504-2377

入場
無料

「平成30年度土砂災害防止県民の集い」は継続学習制度(CPDプログラム)認定講習対象です

～平成30年度土砂災害防止県民の集い～ プログラム



日時：平成30年5月30日（水）開場 12：00

場所：広島市安佐南区民文化センター

1. 開会あいさつ

13：30～13：45

主催者：広島県知事，広島市長

共催者：国土交通省中国地方整備局副局長

2. 基調講演

13：50～14：05 浦 真（国土交通省水管理・国土保全局砂防部 保全課長）

「最近の土砂災害対策の取組」

14：10～14：40 海堀 正博（広島大学 大学院総合科学研究科 教授）

「8.20土砂災害と平成29年九州北部豪雨災害から学ぶ」

（休憩）

3. 事例報告

14：50～16：30

- 「残そう 伝えよう 僕らの願い」
広島市立三入小学校 6年生のみなさん
- 「災害に強いすみやすいまちを目指して」
菅原 辰幸（梅林学区復興まちづくり協議会 会長）
- 「八木・緑井地区における緊急事業の進捗状況について」
末永 敦（国土交通省太田川河川事務所 工務第二課長）
- 「8.20土砂災害の復旧・復興状況報告」
平田 幸一郎（広島県西部建設事務所 災害復旧チーム主査）
- 「平成26年広島豪雨災害を踏まえた防災・減災対策」
河本 秀明（広島市危機管理室 災害予防課長）

4. 閉 会

会場イベント 12:30～16:00

土砂災害伝承パネル展

土砂災害に関するパネルの展示や、「土砂災害防止に関する絵画・作文」の広島県から全国入賞した作品や推薦した作品の展示を行っています。

土石流3D体感シアター

立体CGで、迫力のある土石流とそのメカニズムについて学ぶことができます！



降雨体験機

時間100ミリの雨が実際に体験できます！

土石流模型実験装置実演

実際に水と小石を使って土石流を発生させます！

広島県防災情報メール 通知サービス

登録
無料*

災害から命を守るために欠かせない情報をお届けします!



災害に備えて、ぜひ登録を!

登録・設定は
とっても簡単!

※本サービスは無料でご利用いただけますが、メール受信等に必要となる通信料金は利用者の負担になります。

STEP 1

二次元コードを読み取る又は任意の検索サイトより「広島県防災メール 登録アドレス請求」で検索⇒「登録アドレス請求画面」が表示⇒登録されるメールアドレスを入力してください。



(PC-スマートフォン)



(携帯電話)

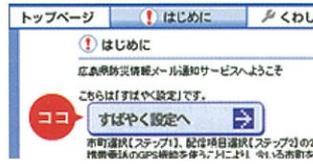
STEP 2

メールで登録アドレスが届くので、アクセスして登録画面へ進んでください。

登録申込 広島県防災情報メール
広島県防災情報メール通知サービスに登録申し込みいただき、ありがとうございます。
以下のリンクより登録画面に進んで下さい。
http://www.bousai-mail.pref.hiroshima.lg.jp/entry.jsp?Uid=*****

STEP 3

受信設定を行ってください。初めての方は「すばやく設定」をおすすめします。



STEP 4

受信したい市区町・配信項目の設定を行うだけで、簡単に登録できます。

すばやく設定 3/3
[登録完了]
おつかれさまでした。
メール通知サービスへの登録が終了しました。

#了解

お住まいの地域で避難が必要となるような状況になったときにメールが届きます。

どんなときに
情報が届くの?



- 避難情報 [避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示(緊急)]が発令されたとき
- 土砂災害警戒情報が発表されたとき
- 河川の水位が氾濫危険水位に到達したとき
- 潮位が警報基準潮位に達したとき
- 津波注意報が発表されたとき

※一部の情報は、緊急速報メールでも配信されます。



防災情報メールって?どんなメリットがあるの?

本サービスは、県民のみなさまが災害から命を守るために欠かせない防災情報を一つのパッケージにして、リアルタイムでメール配信します。登録料は無料*です。

命を守るための情報が通知されます

避難勧告・指示の発令状況、津波、気象注意報・警報、土砂災害や洪水の危険度情報など、命を守る行動をとるために必要な情報を受信することができます。

お住まいの地域を登録できます

登録した市区町の防災情報が届くので安心。複数の市区町を選択できるので、自宅以外の場所の安全も確認することができます。

自ら危険を察知できます

お住まいの地域など登録した地域にどんな危険が迫っているのかわかることができます。

*本サービスは無料でご利用いただけますが、メール受信等に必要となる通信料金は利用者の負担になります。

広島県防災情報メール通知サービスの通知内容

情報名	内容	
気象注意報・警報	注意報	災害が発生するおそれのあるときに 注意 を呼びかけて行う 予報 を配信
	警報	重大な災害が発生するおそれのあるときに 警戒 を呼びかけて行う 予報 を配信
	特別警報	重大な災害が発生するおそれが著しく高まっている場合、 最大級の警戒 を呼びかけるときに配信
	記録的短時間大雨情報	数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を、観測したり、解析したときに配信
津波情報	津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m～1mの場合であって、津波による 災害のおそれがある場合 に発信
	津波警報	予想される津波の高さが高いところで1m～3mの場合に配信
	大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合に配信
土砂災害警戒情報	土砂災害警戒情報	大雨警報(土砂災害)発表時、土砂災害発生の危険度がさらに高まった場合に配信
土砂災害危険度情報	現況で基準値超過、1時間後に基準値超過、2時間後に基準値超過、3時間後に基準値超過、大雨警報(土砂災害)基準値超過、大雨注意報基準超過	大雨による土砂災害発生の危険度を判定し、配信
指定河川洪水予報	氾濫注意情報、氾濫警戒情報、氾濫危険情報、氾濫発生情報	河川の増水やはん濫などに対する住民の避難行動等の参考となるように、指定した河川について、区間を決めて 水位または流量を示した予報 を配信
洪水警報危険度情報	極めて危険、非常に危険、警戒	洪水警報を補足する情報で、中小河川の洪水発生危険度を5段階に判定し、配信
水位情報	氾濫危険水位超過、避難判断水位超過、氾濫注意水位超過、水防団待機水位超過	河川の水位が基準を超える場合に配信
大雨警報(浸水害)危険度情報	極めて危険、非常に危険、警戒	大雨警報(浸水害)を補足する情報で、短時間強雨による浸水発生危険度を5段階に判定し、配信
雨量情報	10分雨量、時間雨量、累加雨量	10分雨量、時間雨量、累加雨量など、雨量が一定値を超える場合に配信
潮位情報	注意報基準潮位超過、警報基準潮位超過	潮位が注意報基準、警報基準を超える場合に配信
避難情報	避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示(緊急)	市町が避難情報(左記3段階)を発令した場合に配信
避難所情報	避難所開設情報	市町が避難所を開設した場合に配信

*太字の情報は、本メール登録で、すばやく設定すると配信される情報です。

広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動

この運動は「災害に強い広島県」の実現を目指し、県民の皆さんが災害から命を守るために適切な行動がとれるよう県民、自主防災組織、事業者、行政等が一体となって平成27年度から取り組んでいます。

詳しくはホームページでご確認ください。▶▶▶

広島県危機管理監 減災対策推進担当 TEL.082-513-2781



スマホ用 二次元コード



避難場所検索 ハザードマップ
防災基礎知識 防災イベント情報
など防災に関する情報が満載!!

避難する時の注意点は？

- ・危険を感じたら、明るいうちに早めに避難する。
- ・避難の際は、なるべく家族と一緒に行動する。
- ・家族が別の場所で被災した場合に備えて、待ち合わせ場所を決めておく。
- ・流れる水が、ひざまでくると歩けないので、避難の時は、川やがけには近づかない。
- ・濁った水は深さがわからないので、棒や傘などで地面を確かめながら避難する。

避難の余裕がない時の命を守る行動は？

激しい雨が降っている時や夜中など、外へ避難することが危険な時は、自宅の2階以上のがけから遠い部屋か近くの頑丈な建物へ避難しましょう。

わが家の避難マップを作成してみよう！

- ◆自宅周辺の災害危険箇所、避難場所・避難経路を確認し、避難マップを書いてみましょう！作成後は、冷蔵庫など家族全員が目にする場所に貼っておきましょう。

災害の種類	危険箇所	避難場所	避難経路上の危険な場所
土砂災害	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> なし		
洪水	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> なし		
高潮	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> なし		

わが家の避難マップ

● 家族の緊急連絡先

名前	連絡先	電話番号

ハザードマップ、避難場所を知りたい場合は、防災・減災のポータルサイト「はじめの一步」で確認！防災・減災に関する各種情報も発信しています。詳しくはホームページをご覧ください。

お問い合わせ 広島県危機管理監 減災対策推進担当
〒730-8511 広島市中区基町10番52号
TEL:082-513-2781 FAX:082-227-2122

減災 はじめの一步 検索



広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動実施中！

「災害死ゼロ」を目指して
減災のキーパーソンはあなたです



広島県防災キャラクター
『タスケ三兄弟』

高校生・一般用

災害から命を守るために！

風水害・土砂災害編

毎年、6月初めころの梅雨入りから秋にかけて、梅雨前線や台風などの影響により多くの雨が降ります。広島県でもこれまでに、山や急な斜面が崩れる土砂崩れなどの災害が発生しています。大雨がもたらす被害について知り、危険が迫った時には、正しく判断して行動できる力をつけ、災害から大切な命を守りましょう。

◎大雨や強風がもたらす被害

- 【土砂災害】雨により地盤が緩み、がけ崩れや地すべり、土石流が発生し、家などを壊す。
- 【洪水】川の水が溢れだして、私たちが住んでいる住宅や道路が浸水する。
- 【内水氾濫】小川や側溝、地面に溜まった雨水が溢れて、道路や家が浸水する。
- 【高潮】台風や発達した低気圧などに伴う海面の上昇により、沿岸部の道路や家が浸水する。

◎広島県で起こった災害を知ろう！

広島県内の災害の歴史（過去に発生した主な風水害・土砂災害）

年月	要因	災害種別			主な被災地	被害の概要
		土砂	洪水	高潮		
S20. 9	枕崎台風	●	●		呉市 旧大野町 他	死者・行方不明者 2,012名, 家屋全壊 2,127戸, 半壊 3,375戸 他
S26. 10	ルース台風	●	●	●	大竹市 旧佐伯郡 他	死者・行方不明者 166名, 家屋全壊 716戸, 半壊 1,267戸 他
S42. 7	豪雨	●	●		呉市 他	死者 159名, 家屋全壊 514戸, 半壊 605戸 他
S47. 7	豪雨	●	●		三次市 庄原市 他	死者・行方不明者 39名, 家屋全壊 349戸, 半壊 2,171戸 他
S63. 7	豪雨	●	●		旧加計町 他	死者 14名, 家屋全壊 38戸, 半壊 20戸 他
H 3. 9	台風19号	●	●	●	呉市 旧宮島町 他	死者 6名, 家屋全壊 50戸, 半壊 442戸 他
H11. 6	豪雨	●	●		広島市 呉市 他	死者・行方不明者 32名, 家屋全壊 154戸, 半壊 101戸 他
H11. 9	台風18号	●		●	広島市 呉市 他	死者 5名, 家屋全壊 2戸, 半壊 7戸 他
H16. 9	台風18号	●	●	●	広島市 廿日市市 他	死者 5名, 家屋全壊 27戸, 半壊 204戸 他
H18. 9	台風13号	●	●		安芸高田市 北広島町 他	死者・行方不明者 2名, 家屋全壊 4戸, 半壊 6戸 他
H22. 7	豪雨	●	●		庄原市 世羅町 他	死者 5名, 家屋全壊 19戸, 半壊 35戸 他
H26. 8	豪雨	●	●		広島市	死者 77名, 家屋全壊 179戸, 半壊 217戸 他



平成16年9月7日
台風による高潮 [三原市]



平成26年8月6日
洪水 [三原市]



平成26年8月20日
土砂災害（死者77名） [広島市]

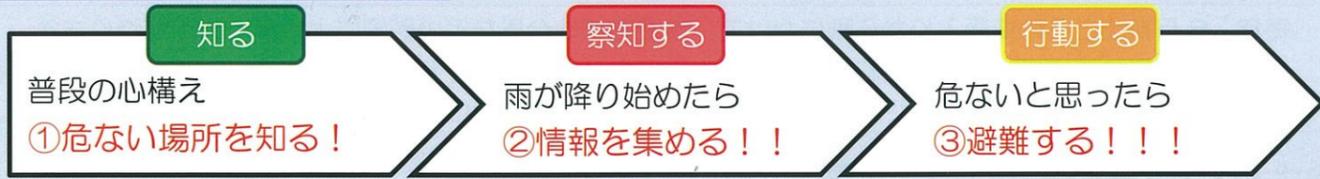
※死者数には災害関連死も含まれています。

◎大雨による災害から命を守るためには

早めの避難を心がける

大雨による災害から命を守るために大切なことは、「**早めに避難すること**」です。いざという時に備えて、「身を守るための3ステップ」を確認しておきましょう。

身を守るための3ステップ



①危ない場所を知る!

身の周りの危ない場所の確認方法は?

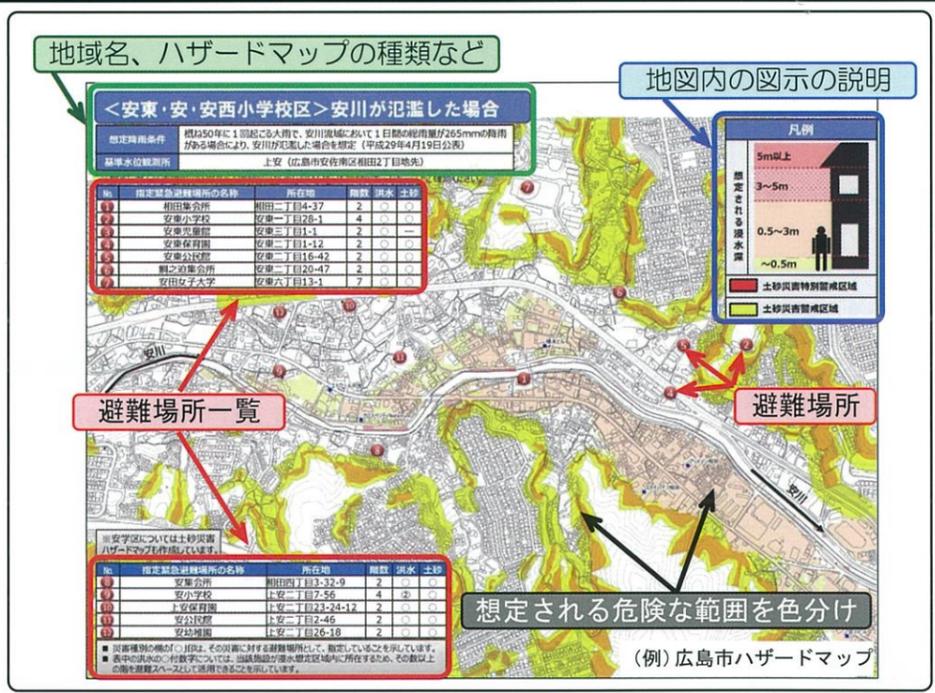
地域のハザードマップを確認しておくことで事前に身の周りの危ない場所を把握することができます。

◆ハザードマップとは◆

ハザードマップとは、土砂災害や洪水、高潮などで、「今後起こりうるかもしれない被害」の予測や避難場所などを、地図上で見えるようにしたものです。

ハザードマップは各市町から各家庭に配布されたり、市町のホームページ等で公開されています。

万一配られたものを無くしてしまった場合は、お住まいの市町の窓口にご相談してみましよう。



◀お手元にハザードマップが無い場合は、ポータルサイト「はじめの一步」で確認!▶

◆広島県のハザードマップ公表状況◆ (http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/hiroshima_hm/)

避難場所を確認し、避難経路も考える。

ハザードマップの確認と合わせて、避難場所の確認もおきましょう。また、「災害が起きたら?」の目線で、避難場所までの経路の安全性を確認しておきましょう。

◀最寄りの避難場所が分からない場合は、ポータルサイト「はじめの一步」で検索!▶

◆避難所・避難場所検索◆ (<https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/search/>)

家族との連絡の取り方も決めておこう!

いざという時のために、どういつ方法で家族と連絡をとるか、話し合っておきましょう。

●災害用伝言ダイヤル171

災害時に、「171」番をダイヤルし、安否情報を音声で登録・確認できるサービス

●災害用伝言板 (web171)

災害時に、パソコンやスマートフォン等から安否情報 (伝言) を文字で登録・確認できるサービス

②情報を集める!!

風水害や土砂災害の多くは、雨がきっかけになって起こります。

気象注意報・警報、雨量などの気象情報や避難に関する情報など各種情報を確認し、災害発生の危険性をいち早く察知することが重要です。

どんな情報を確認すればいいの?

- 天気予報や台風情報などの気象情報
- 大雨、洪水、高潮に関する気象警報・注意報、特別警報の発表状況
- ご自宅周辺の観測局の雨量、河川水位、潮位の情報
- 土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報の発表状況
 - ・土砂災害警戒情報: 土砂災害の危険性が一層高まったときに市町単位で発表される情報
 - ・指定河川洪水予報: 対象河川、地区について、水位や雨量などの見通しを示した洪水の予報
- 避難に関する情報の発令状況 など

各種情報の調べ方は?

- テレビやラジオの気象情報から察知する!
 - 各種情報はテレビのデータ放送でも確認できます。
 - (例) NHKデータ放送 (dボタン「防災・生活情報」のメニューを選択)
- インターネットから察知する!
 - 各種情報の確認は広島県防災Webが便利です。 (<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/>)
- メールで察知する!
 - 広島県防災情報メール通知サービス (<http://www.bousai-mail.pref.hiroshima.lg.jp/home.jsp>)
 - ・事前に登録しておく、広島県内の気象情報や避難情報がリアルタイムで携帯電話などにメールが届きます。自動で送られてくるため、必要な情報を確実に入手できます!



防災Web



防災情報メール登録用

③避難する!!!

各種情報をもとに早めに避難!

次の表を参考に、危険を感じたら、明るいうちに早めに避難できるように備えましょう。

市町から避難に関する情報が発令された場合や、情報が出ていなくても、自分が危険と判断した場合は、自主的に避難しましょう!

防災気象情報の発表と取るべき行動例					
危険度	主な災害と防災気象情報			避難情報の発令の目安	住民のとりべき行動例
	土砂災害	洪水	高潮		
低	大雨注意報	洪水注意報 氾濫注意情報	高潮注意報		警報等の発表など、今後の気象状況に注意して、災害に備えた早めの準備を行う。 夜間に警報等の発表の可能性が高い場合は、明るいうちに早めに避難する。
危険度	大雨警報 (土砂災害)	洪水警報 氾濫警戒情報	(高潮警報に切り替わる可能性があるとき)	避難準備・高齢者等避難開始	避難するのに時間のかかる人 (災害時要配慮者) や、土砂災害警戒区域・土砂災害危険箇所にいる人は、避難を開始する。(それ以外の人は、避難の準備を行う。)
	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報	暴風警報 または高潮警報	避難勧告	通常の避難行動がとれる人も避難を開始する。
高	(土砂災害が発生したとき)	氾濫発生情報	(異常な越流が発生したとき)	避難指示 (緊急)	まだ避難していない場合は、ただちに避難を完了する。大雨や暴風のために屋外の移動が危険な時は、命を守る最低限の行動をとる。

(気象庁の資料をもとに作成)